

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

参加希望者は前日 17 時までに前田 (maedas.daop@tmd.ac.jp) へ連絡してください。

記

1. 講師 金城学院大学 薬学部 病態薬理学

安東 嗣修 教授

2. 演題 痒みの発生機序と抗体製剤を用いた痒み治療

3. 日時 2024年 6月13日(木) 17:30~19:00

4. 場所 歯科棟南4階 歯学部演習室

5. 要旨

痒みは、非常に不快な異常感覚である。特に、アトピー性皮膚炎などの痒みは、痒みの第一選択薬である抗ヒスタミン薬に抵抗性を示すことが多い。このことはヒスタミン以外の因子が、このような難治性の痒みに関与していることが推測される。本講演では、古くから知られているマスト細胞—ヒスタミン系以外の痒みの発生機序に加え、近年、難治性の痒みに使用されている抗体製剤による痒み治療に関して紹介する。

連絡先：歯科麻酔・口腔顔面痛制御学分野 前田 茂 (内線 84081)